

1 海運モーダルシフト大賞 2社

番号	推薦者	受賞者(海運モーダルシフト大賞)		概要
		荷主 主要輸送品目	物流事業者	
1	太平洋フェリー(株)	味の素(株) ／食品(マヨネーズ・ カップスープ等)	F-LINE(株)	<p>【評価】 工場の再編(三重県四日市市に増産体制の新工場を竣工(2020年))に合わせて、物流ネットワークを変更。三重から仙台向けのトラック輸送全てを海上輸送に転換(海上輸送率100.0%)。</p> <p>これにより、陸上輸送の場合のCO2排出量486t/年に対し、同127t/年に削減された(CO2削減率73.8%)。 1単位輸送量あたりドライバー労働時間を88%削減。</p> <p>【事業者の取組概要】 味の素(株)は、国内食品生産体制の再編にあわせ、① CO2削減 ② 輸送の安定化 ③ 物流2024年問題の解決を目的とした物流ネットワークを再編。主力生産拠点がある三重エリアからの輸送は、非常に重要な位置づけとなった。 これまで三重から埼玉経由で仙台に各区間の製品を混載する形で陸上輸送していたが、工場の再編により貨物量を確保することで従来の経由型の輸送から三重から仙台へ内航船を利用した直送型輸送に変更。</p> <p>F-LINE(株)は、更なるCO2削減を目的として、下船後の陸上輸送距離を短縮するため、なるべく下船港に近い物流拠点の構築に取り組み、使用車両となるセミトレーラの(シャーシ化に伴う)入退場可否調査、保管条件適合調査(温度・湿度・入庫作業等)を経て、すべての条件を満たす物流拠点の構築に成功。</p> <p>輸送を海上にシフトすることにより、1台あたりの輸送パレット数を16パレットから22パレットに増加。フェリーを利用することでドライバー労働時間は輸送の両端(港と仕出地・仕向地の間)に短縮し、輸送1パレットあたりドライバー労働時間を88%削減。</p>



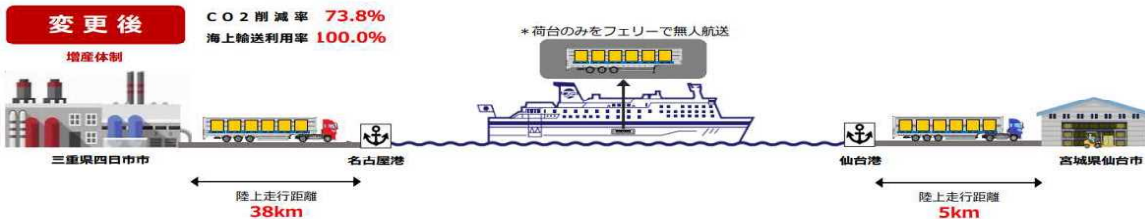
取組みのポイント

味の素(株)とF-LINE(株)は、国内食品生産体制の再編にあわせ、物流ネットワークを再編(海上輸送への転換)。使用車両をトラックからセミトレーラへ変更(シャーシ化)する等して、名古屋港から仙台港へのフェリーを利用したモーダルシフト(トラック輸送全てを海上輸送に転換)を実現。
輸送を海上にシフトすること等により、1単位輸送量あたりドライバー労働時間を88%削減。

変更前



変更後



Eat Well, Live Well.

味の素(株)
<http://www.ajinomoto.co.jp>

F-LINE(株)
<https://www.f-line.tokyo.jp/>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

2 優良事業者 受賞 25社

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
2	(株)名門大洋フェリー	西日本ベストパッカー(株) ／食肉	(株)エルス 串木野営業所	<p>【評価】 プリマハム(株)向け食肉(年間8,344t)の西日本ベストパッカー(株)鹿兒島工場(いちき串木野市)から神奈川(川崎市)への陸送(片道1,339km)について、一部(大阪南港～新門司港458km)をフェリーを利用する輸送にシフト(年間6.953t)(海上輸送利用率82.9%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量2,413t/年に対し、一部をフェリー利用する場合は同1,805t/年に削減された(CO2削減率25.2%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 西日本ベストパッカー(株)は、プリマハムグループの一員として、工場・センターの設備では、太陽光パネルの設置やエネルギー燃料を重油からLNGへの切換えによりCO2排出削減に努めているとともに、食肉を鹿兒島工場から神奈川への輸送において、大阪への海上輸送を活用してトレーラーでの無人航送を拡充するなど乗務員の労働負荷低減並びにCO2排出量の削減に積極的に取り組んでいる。</p> <p>(株)エルス 串木野営業所は、CO2排出量の削減に取り組んでおり、自社センターに自家消費型太陽光パネルを設置する他、複数顧客の貨物を自社センターへ集約し、自社路線に混載することにより、積載効率を向上させるとともに陸上輸送から海上輸送に切り替えることにより、走行距離を減らすことによりCO2排出量の削減と乗務員の労働時間短縮に繋げている。</p>



西日本ベストパッカー 株式会社
西日本ベストパッカー(株)

ELLS
EFFECTIVE LOGISTICS SOLUTION

(株)エルス 串木野営業所
<https://www.ells-s.co.jp/>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
3	(株)名門大洋フェリー	東京エレクトロン(株) ／半導体製造装置	東京エレクトロンBP(株)	<p>【評価】 東京エレクトロン(株)の半導体製造装置(年間14,620t)について、同社の物流サービスを担う東京エレクトロンBP(株)は、福岡から成田空港間(片道1,143km)の陸送の一部をフェリーを利用する輸送(新門司港～大阪南港458km)にシフト(年間7,514t)(海上輸送利用率50.4%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量3,610t/年に対し、一部をフェリー利用する場合は同2,944t/年に削減された(CO2削減率18.4%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 東京エレクトロン(株)は、半導体製造装置市場における業界のリーディングカンパニーとして、グループ企業全社を挙げて同社のパートナー企業と連携した半導体の技術革新と半導体製造時の環境負荷低減を目指しており、地球温暖化防止や気候変動対応の観点から物流における規制が強化されるなど、事業活動における環境負荷低減の要求が高まっているなか、国内・海外向け輸送のモーダルシフトや環境負荷の少ない梱包方法の採用などを積極的におこない、物流における環境負荷低減の取り組みを推進している。</p> <p>東京エレクトロンBP(株)は、東京エレクトロングループ会社として、地球環境への負荷低減を目指し、リサイクル・リユースに配慮した転換を推進する一環として、従来は木枠梱包であった製品の梱包を、強化ダンボールでの梱包に段階的に変更、加えて、社会に貢献する持続可能な輸送として積極的にモーダルシフトを取り入れ、長距離輸送にフェリーを利用した海上輸送を行っており、CO2の排出削減に取り組んでいる。</p>



TEL 東京エレクトロン(株)
<https://www.tel.co.jp/>

TEL 東京エレクトロンBP(株)
<https://www.tel.co.jp/about/locations/telbp/index.html>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
4	(株)名門大洋フェリー	日鉄鋼管(株) 和歌山工場 ／鋼管製品	福岡トランス(株)	<p>【評価】 日鉄鋼管(株)の鋼管品(年間5,910t)の和歌山工場から九州各県(700km)への輸送において、一部をトレーラーによる無人での海上輸送(大阪南港～新門司港間458km)にシフト(年間4,336t)(海上輸送利用率71.1%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量894t/年に対し、同461t/年に削減された(CO2削減率48.4%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 日鉄鋼管(株)では、地球と社会の未来を考えCSRを基盤とした経営に取り組んでおり、また、カーボンニュートラルへの取り組みも含め、更なる技術開発の深化や利便性の高いソリューション提案を推進して、お客様と社会への貢献に努めている。</p> <p>九州向け貨物について船舶の利用へモーダルシフトを行い、CO2排出量の削減及びトレーラー乗務員の労働負担を軽減する輸送に取り組んでいる。</p> <p>福岡トランス(株)では環境問題や労働力不足といった社会的な課題を解決するために、「ホワイト物流」推進運動への参加やグリーン経営認証制度の取得を行っており、また、2024年問題を見据え、フェリー航送利用促進をし、運転手の負担及びCO2排出量削減に積極的に取り組んでいる。</p>



NIPPON STEEL | 日鉄鋼管株式会社

日鉄鋼管(株)和歌山工場
<https://www.nspc.nipponsteel.com/>



福岡トランス株式会社

福岡トランス(株)
<https://www.fukuokatrans.co.jp/>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
5	東京九州フェリー(株)	(株)サンゲツ九州支社・ロジスティクス本部 九州ロジスティクスセンター ／雑貨	(株)豊興 千葉営業所	<p>【評価】 (株)サンゲツの商品である雑貨(年間2,340t)の千葉県成田市から福岡県福岡市までの陸送(片道1,156km)の一部をフェリーを利用する輸送(横須賀港～新門司港980km)にシフト(年間880t)(海上輸送利用率38.2%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量584t/年にに対し、一部をフェリー利用する場合は同441t/年に削減された(CO2削減率24.5%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 (株)サンゲツは、サンゲツグループとしてCSR(企業の社会的責任)の考え方に基づくESG活動を企業理念の実践そのものとして捉え、様々なステークホルダーの皆さまとともに持続可能な社会の実現に向けた活動を展開、サンゲツ環境方針を定め、環境保全に配慮した企業活動を実施、また、取引先等と連携を密にし、商品の開発から、資材調達、製造、流通、使用、リサイクル、廃棄までのライフサイクルにわたって環境への影響を継続的に低減するための努力しており、SDGsの観点からモーダルシフトについては関東から纏まった物量を発注する仕入れ先業者に対してフェリー及びコンテナなどでの輸送を推進している。</p> <p>(株)豊興 千葉営業所は、フェリー利用による定期便輸送をおこなっているが、福岡へのフェリー輸送については時間の制約により進まなかったところ、新規航路の開設にともないモーダルシフトを行いCO2排出削減に取り組むとともに今後もフェリー輸送へのシフトを推進している。</p>



(株)サンゲツ 九州支社・ロジスティクス本部
九州ロジスティクスセンター
<https://www.sangetsu.co.jp>

HOKO
(株)豊興 千葉営業所
<http://www.hoko-exp.co.jp>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
6	東京九州フェリー(株)	(株)LIXIL物流 九州物流センター ／雑貨	(株)NBSロジソル	<p>【評価】</p> <p>(株)LIXIL物流の商品である雑貨(年7,840t)の熊本県玉名郡から茨城県下妻市までの陸送(片道1,219km)について、一部をフェリーを利用する輸送(新門司港～横須賀港980km)にシフト(年間3,200t)(海上輸送利用率41.7%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量2,064t/年に対し、一部をフェリー利用する場合は同1,551t/年に削減された(CO2削減率24.8%)。</p> <p>【事業者の取組概要】</p> <p>(株)LIXIL物流は、住宅やビルの建材・設備機器の製造や販売をはじめ、幅広い生活関連事業を展開するLIXILグループの国内物流を担う会社である。LIXILグループ環境方針に則り環境負荷低減に向け、パレット化による積み込み時間の短縮、積載効率の向上や輸送車両の大型化並びに温室効果ガスの排出削減のため、フェリー輸送を利用したモーダルシフトを推進している。</p> <p>(株)NBSロジソルは、フェリーとトラックの組み合わせでクリーンでスマートな次世代の幹線輸送を提供しており、九州発関東向けのLIXIL製品輸送を陸送から海上輸送へのシフトすることにより、CO2排出量の削減と、ドライバーへの負担軽減による労務管理の改善に取り組んでいる。</p>

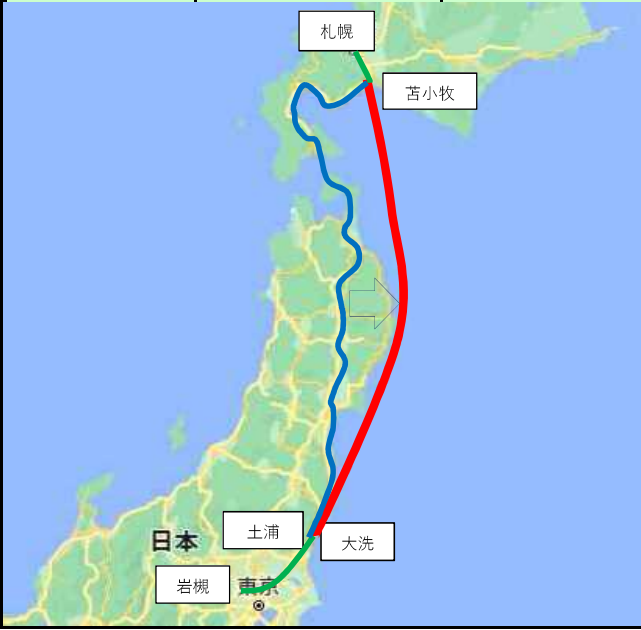


LIXIL (株)LIXIL物流 九州物流センター
<http://www.lixil-butstryu.co.jp/>

NBS NETWORK (株)NBSロジソル
www.nbsnet.co.jp

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
7	商船三井フェリー(株)	北海道コカ・コーラボトリング(株)	幸楽輸送(株)	<p>【評価】 北海道コカ・コーラボトリング(株)札幌工場からグループ会社の茨城県土浦市、埼玉県さいたま市岩槻区の工場向け飲料・飲料原料・空パレット・ペットボトル蓋の陸送(片道1,090km)について、苫小牧～大洗航路(片道754km)を利用してのセミトレーラ無人航送を本格化(年間1,572t)(海上輸送利用率100.0%)。</p> <p>これにより、陸上輸送の場合のCO2排出量377t/年に対し、一部を海上輸送する場合は同156t/年に削減された(CO2削減58.5%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 北海道コカ・コーラボトリング(株)は、清涼飲料水の製造と販売を担う企業として、1.再生可能エネルギーの導入、2.工場設備やオフィスの改善、3.物流・輸送の改善、4.「ボトルtoボトル」及び100%リサイクルPETボトルの導入推進、5.自販機オペレーションの改善とバリューチェーンの最適化、以上5項目を中心として取り組んでおり、北海道コカ・コーラグループとして「北海道コカ・コーラモーダルシフト推進協議会」を設立し、かねてより温暖化対策への取組としてモーダルシフトに取り組んでいる。</p> <p>幸楽輸送(株)は、北海道コカ・コーラグループ会社として、温暖化対策に取り組んでおり、北海道コカ・コーラボトリング札幌工場からグループ会社の茨城県土浦市、埼玉県岩槻市の工場向けの輸送に、セミトレーラを利用した海上無人航送を積極的に進めており、2020年11月に茨城県大洗フェリーターミナルに「関東事業部」を開設し、関東側でのセミトレーラの牽引能力を増強し海上輸送シェアを高めている。</p>




北海道コカ・コーラボトリング(株)
https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/

～北の大地とともに～
北海道コカ・コーラボトリング株式会社

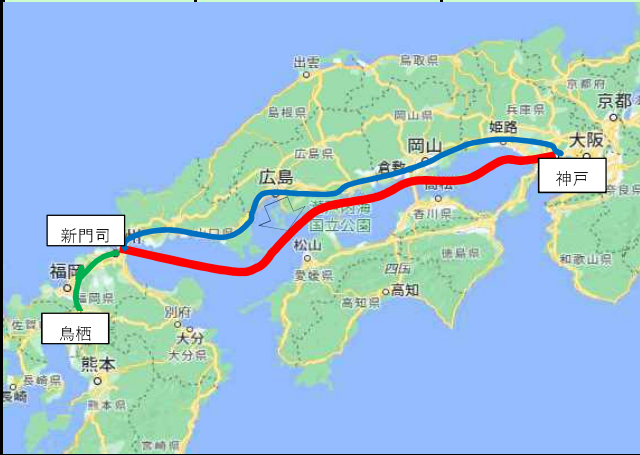


幸楽輸送(株)
https://www.kouraku-loginet.co.jp/

KOURAKU-TRANSPORT.

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
8	阪九フェリー(株)	(株)シーエックスカーゴ 神戸営業所 ／冷凍食品	(株)ランテック	<p>【評価】</p> <p>(株)シーエックスカーゴの商品である冷凍食品(年3,288t)の兵庫県神戸市から佐賀県鳥栖市までの陸送(片道593km)について、一部をフェリーでの輸送(神戸港～新門司港)にシフト(海上輸送利用率100.0%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量421t/年に対し、一部をフェリー利用する場合は同78t/年に削減された(CO2削減率81.6%)。</p> <p>【事業者の取組概要】</p> <p>(株)シーエックスカーゴは、日本生活協同組合連合会の物流子会社として、環境・くらしにやさしい事業を目指し、CO2削減のために電気使用量削減の取り組みの他、車両燃料(エコ&セーフティ、積載率向上等)、紙やストレッチフィルム、廃棄物等の削減に継続的に取り組んでいます。また、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組んでいます。長距離輸送については、トラックからフェリーの利用への転換を積極的に行いモーダルシフトを推進することにより、輸送力の確保と一層のCO2削減に取り組んでいる。</p> <p>(株)ランテックは、食品定温物流業界の発展のため、「食」のすばらしさを、「安全・安心」の技術でお客様にお届けするため、多頻度小口輸送の「フレッシュ便」を中心に、お客様のご要望に沿うべく日々研鑽し、24時間365日、「食の安全」をお届けしてきました。「食」と環境保護とが両立し持続可能な社会を実現していくために先進的な環境への取り組みを通じて、CO2削減に取り組んでおり、長距離輸送において、大型車を活用した行程の復路を荷主様の協力のもと納品時間を変更し陸送から海上輸送へ変更したことにより、CO2削減となりモーダルシフトの推進に貢献している。</p>




CO-OP 生活の物流を変える
株式会社シーエックスカーゴ
 (株)シーエックスカーゴ 神戸営業所
www.cx-cargo.co.jp


 (株)ランテック
www.runtec.co.jp

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
9	阪九フェリー(株)	大和製罐(株) ／缶蓋	和新老ジスティクス(株) 鈴与カーゴネット(株)	<p>【評価】 (株)大和製罐の缶蓋(年1,312t)について、福岡県北九州市から愛知県犬山市までの陸送(片道722km)について、一部をフェリーでの輸送(新門司港～神戸港454km)にシフト(年720t)(海上輸送利用率53.9%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量205t/年に対し、一部をフェリー利用する場合は同144t/年に削減された(CO2削減率29.8%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 大和製罐(株)は、CO2排出量削減を経営の最重要課題の一つであると位置づけ、“事業場でのCO2削減”と“製品のCO2削減(資源の採取から製品の廃棄・リサイクルにいたるライフサイクル全体をとおしての製品CO2の削減)”に取り組んでいる。</p> <p>生産拠点の都合から遠隔地輸送が発生せざるを得ない状況が課題であったが、2024年問題など今後の長距離陸上輸送は厳しいことから運送会社との協議の中で、陸上から海上へのシフトそして門前倉庫入れにする事により、CO2削減効果に加え、安定した車輛確保及び納品先への供給が実現されたことから、ルートの見直し等により、モーダルシフトの推進に取り組んでいる。</p> <p>和新老ジスティクス(株)は物流において排出されるCO2の削減をめざし、トラック輸送を海上輸送または鉄道輸送に変えるモーダルシフトや、輸送ルートの最適化などを推進している。当輸送は納品先へのJIT納入が課題となっていたが、北九州から陸上輸送で納品先へ夜間納入することもあり、昨今の乗務員不足やコンプライアンス遵守の厳格化が進む中で、荷主に門前倉庫利用を提案し、工場～倉庫までの幹線輸送はトレーラー利用により輸送効率を向上、倉庫～納品先までを近距離とすることによる車両の安定的な確保を実現し、環境負荷低減に取り組んでいる。</p> <p>鈴与カーゴネット(株)は、物流事業を通じて環境負荷低減、生産性向上、多様な人材確保など、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいる。取り組みの一貫として、フェリー輸送によるモーダルシフトを積極的に推進し、環境負荷の低減、労働力不足への対応、輸送力の安定供給などの荷主の物流課題解決に向け、様々な車両の中から最適な車両を提供しており、当輸送に於いてもジョロダーを装備した車両を用意することで、従来は大型車で輸送していた貨物を荷姿、積載方法等を変えることなくスムーズにモーダルシフトを実現した。</p>



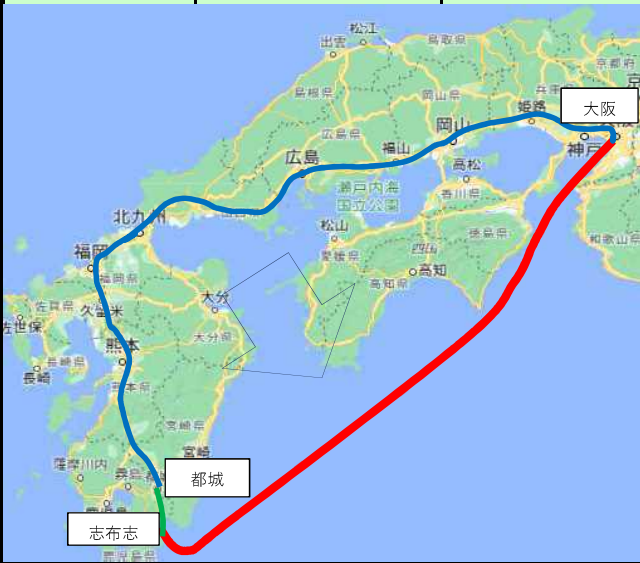
 **大和製罐株式会社**
 大和製罐(株)
<http://www.daiwa-can.co.jp>

 **Washin**
 和新老ジスティクス株式会社
 和新老ジスティクス(株)
<https://washin-logi.jp>

 **Suzuyo Group**
 鈴与カーゴネット(株)
 九州支店
<https://www.suzuyo.or>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
10	(株)フェリーさんふらわあ	住友ゴム工業(株) 宮崎工場 ／タイヤ製品	(株)新生運輸	<p>【評価】 住友ゴム工業(株)生産のタイヤ(年2,440t)の宮崎県都城市から大阪市までの陸送(片道872km)について一部をフェリーでの輸送(志布志港～大阪港間583km)にシフト(年760t)(海上輸送利用率24.6%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量460t/年に対し、一部をフェリー利用する場合は同343t/年に削減された(CO2削減率25.4%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 住友ゴム工業(株)は、タイヤ事業において「自動車タイヤ国産第一号」や日本初の「ラジアルタイヤ」、世界初の「100%石油外天然資源タイヤ」などを世に送り出してきた。これらの開発で培った、バイオマスを中心とした石油に依存しないタイヤづくりを進化させ、リサイクル原材料比率も高めていきながら、全事業でカーボンニュートラル実現を目指している。原材料や製品の輸送については環境負荷低減に有効なモーダルシフトに積極的に取り組み、物流会社の海上輸送の促進を図っており、国内のみならず国際物流においてもより高度な物流サービスの実現を目指している。</p> <p>(株)新生運輸は、環境に配慮したエコドライブの徹底やエコ車両の導入を積極的に進め、排出ガスや騒音の低減に努め、輸送効率や燃費の向上と安全輸送の徹底を図っている。また、環境への取り組みは物流企業としての使命ととらえらるとともに、災害や事故による交通網の寸断のリスクを考慮し、長距離輸送で海上航路に着目し、ドライバー不足、ドライバーの労働環境や長時間労働の解消などの働き方改革の観点と環境への取り組みとして、荷主と共に持続可能な輸送システムを築いている。</p>



 **住友ゴム工業株式会社**
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.
住友ゴム工業(株)宮崎工場
<https://www.srigroup.co.jp/>

株式会社 新生運輸
(株)新生運輸
<http://shinsei-miyazaki.co.jp>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
11	川崎近海汽船(株)	ライオン(株) ／キッチンペーパー	鈴与(株) 運輸事業 営業部	<p>【評価】 ライオン(株)生産のキッチンペーパー(年630t)の静岡県富士市から福岡県糟屋郡までの陸送(片道947km)について一部をフェリーでの輸送(静岡県清水港～大分県大在港762km)にシフト(海上輸送利用率100%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量129t/年に対し、一部をフェリー利用する場合は同49t/年に削減された(CO2削減率62.3%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 ライオン(株)は全国各地の製造拠点・物流拠点を結ぶ北海道から沖縄までの物流ネットワークを形成している。2008年に製造業として初めて環境省のエコ・ファースト企業に認定されるなど、地球環境問題に対する取組を推進しており、近年ではSDGsの取組の一環として、事業活動におけるCO2排出量の削減を目標に掲げ(2017年比55%削減)、物流部門でもモーダルシフトや共同輸送などを積極的に推進している。今回は、物流拠点のある富士市～粕屋町間の輸送を、CO2排出量削減の観点から、大型トラックによる陸送から清水港→大分港を海上輸送利用する海陸一貫輸送に転換している。</p> <p>鈴与(株)は静岡を本拠地とする総合物流企業。国内長距離輸送の海上輸送利用による海陸一貫輸送サービスの提案を重視し、輸送で利用するトレーラーの増車を図り、港近郊に営業所を設置しトラクタヘッドの配車拠点とすることで、輸送の円滑化・効率化を図っている。</p>



今日を愛する。
LION
ライオン(株)
<https://www.lion.co.jp/>



鈴与(株)運輸事業営業部
<https://www.suzuyo.co.jp/>

令和4年度 エコシップ・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
12	川崎近海汽船(株)	ウシオ電機(株) 御殿場事業所 ／板金・光源装置部品等	鈴与(株) 沼津支店	<p>【評価】 ウシオ電機(株)は、板金・光源装置部品等(年40t)の静岡県御殿場市から熊本県菊池郡大津町までの陸上輸送(片道1,092km)の一部(静岡県清水港～大分港間762km)を海上輸送にシフト(年36t)(海上輸送利用率88.5%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量9t/年に対し、一部を海上輸送する場合は同3t/年に削減された(CO2削減率63.1%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 ウシオ電機(株)は、光をエネルギーとして利用・応用し、産業の最先端分野のニーズに対応した様々な光製品を開発している。環境への対応も積極的に実施しており、環境配慮型の商品開発や資材調達、CSRの推進などを通じて21世紀の新時代にあふさわしい企業価値の創造を図っており、地球温暖化対策として事業所のCO2削減等にも取り組んでいる。今回は、事業所のある御殿場市～大津町間の輸送を、CO2排出量削減の観点から、トラックによる陸送から清水港→大分港を海上輸送利用する海陸一貫輸送に転換しており、コスト削減も図っている。</p> <p>鈴与(株)は静岡を本拠地とする総合物流企業。国内長距離輸送の海上輸送利用による海陸一貫輸送サービスの提案を重視し、輸送で利用するトレーラーの増車を図り、港近郊に営業所を設置しトラクタヘッドの配車拠点とすることで、輸送の円滑化・効率化を図っている。今回は、内航船輸送ロットに至らず、路線輸送していた貨物の海上輸送へのモーダルシフトを企画・提案。また、輸送貨物の特性に合わせて低床トレーラーの活用提案等も実施するなど、更なる海上輸送の拡大に貢献している。</p>



ウシオ電機(株)
御殿場事業所
<https://www.ushio.co.jp/>



鈴与(株) 沼津支店
<https://www.suzuyo.co.jp/>

令和4年度 エコシipp・モーダルシフト事業優良事業者
海事局長表彰受賞者一覧

番号	推薦者	受賞者(優良事業)		概要
		荷主	物流事業者	
		主要輸送品目		
13	川崎近海汽船(株)	越井木材工業(株) ／製材	鈴与(株) 運輸営業部 鈴与カーゴネット(株)	<p>【評価】 越井木材工業(株)は製材(年185t)の茨城県神栖市から北海道札幌市までの陸送(片道933km)について、従来の約2t/回×93回/の小口輸送を、輸送ロットをまとめてシャーシ化し、常陸那珂港～苫小牧港間(片道754km)を海上輸送にシフト、約20t/回×9回/年へ輸送回数を削減した(海上輸送率100.0%)。</p> <p>これにより、全部が陸上輸送の場合のCO2排出量34t/年に対し、海上輸送する場合は同11t/年に削減された(CO2削減率66.4%)。</p> <p>【事業者の取組概要】 越井木材工業(株)は国内に森林を保有する、国産材・輸入材の防腐加工処理材の製造及び販売事業者。環境基本方針のもと、原材料調達から加工、流通に至るまでの環境負荷低減・エネルギー資源の利用効率向上を掲げ、持続可能な生産活動と資源活用を推進しているほか、SDGsの17目標すべてに取り組み、その一環として運送時におけるCO2削減に積極的に取り組んでいる。今回は、工場のある神栖市～札幌市間の輸送をトラックの路線利用による小ロット輸送から、ロット調整を図り常陸那珂→苫小牧を海上輸送利用する海陸一貫輸送に転換しており、年間93回の小口輸送を、輸送ロット集約・シャーシ化により、年間9回の輸送に削減している。</p> <p>鈴与(株)は静岡を本拠地とする総合物流企業。また、グループ会社の鈴与カーゴネット(株)は運送部門を担当している。国内長距離輸送の海上輸送利用による海陸一貫輸送サービスの提案を重視し、輸送で利用するトレーラーの増車を図り、また、港近郊に営業所を設置しトラックヘッドの配車拠点とすることで、輸送の円滑化・効率化を図っている。今回は、内航船輸送ロットに至らず、路線輸送していた貨物の海上輸送へのモーダルシフトを企画・提案。貨物の集約を行うとともに最適な輸送ルートの開拓を行うことで貢献している。</p>



 **越井木材工業株式会社**
越井木材工業(株)
<https://www.koshii.co.jp/>

 **鈴与(株) 運輸事業営業部**
<https://www.suzuyo.co.jp/>

 **鈴与カーゴネット(株)**
<https://www.suzuyo-scn.co.jp>